



## ① 七夕案山子のお仕事

管理棟前に立っていた七夕案山子、次の役目は本来のお仕事です。いたずら小鳥たちから稻の穂を守るホツケ田の監視人に任命されて、今ではホツケ田の石碑にくくりつけられています。たった一人でがんばるその姿を皆さん励ましに行ってあげてくださいね。



## ③ 水辺のトンボひらひらと

いつからか御所沼の畔には沢山のトンボが飛来するようになりました。写真のトンボはチョウトンボ（トンボ目トンボ科）です、ひらひらと蝶のように滑空しながら舞う姿は可憐でお洒落な飛行士といった感じです。相ノ谷橋の周辺には他の様々なトンボと共に華麗な飛行ショーを見せてくれます。



## ⑤ 公園文化財に認定!?

中山台の遊具広場には、公園が開園した当時に立てられた古いブランコが今も現役で活躍しています。その形は昭和の時代を感じさせる、レトロでクラシックな造形をしています。でも、今でもたくさんの方々をその両肩にぶら下げて頑張っています、いつまでもその勇姿？を子供達に見せてあげてね！

## 古河総合公園



## ② 今年もでてきたよ！

公方広場に流れる二入川に、去年の夏に突然生えてきたのは、ミズワラビ（シダ植物門ホウライシダ科）、調べてみると茨城県では希少種RAランクでした、田んぼの畦に生えることが多く最近ではほとんど見ることの出来なくなってしまった植物でした、青々とした葉は水中と水上では葉の形が違うようですよ？夏の間に見ることが出来ます。



## ④ ガガブタ

ガガブタって変な名前ですね？ガガブタ（ミツガシワ科アサザ属）は漢字で書くと鏡蓋と書くそうです。つまりカガミブタから訛ってガガブタと言われるようになったようです。花びらは白く毛が生えたようで、小さく可愛いものです。コイ池で沢山の花を咲かせています。夏の間は見られるようです。



## ⑥ 中山のせせらぎと百日紅

中山台のせせらぎは夏の公園の人気スポットいつも冷たい地下水で遊ぶ子供たちが絶えません、冷たい水に足を浸けて上を眺めると、そこには濃いピンクに鮮やかに咲き誇った百日紅が夏の太陽に負けじと揺れています。